



北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター
改称記念シンポジウム

スラブ・ユーラシア研究の 新しいアイデンティティ

平成26年4月1日より、北海道大学スラブ研究センターは、
「北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター」に改称いたします。

プログラム

挨拶：宇山 智彦（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター長）

- 講演： **皆川 修吾** 北海道大学名誉教授
スラブ・ユーラシア研究事始め
重点領域研究「スラブ・ユーラシアの変動」
（1995-1997年度）の意義

● ラウンドテーブル

司会：田畑 伸一郎

パネリスト： **家田 修**
「いまなぜスラブ・ユーラシア研究なのか」

宇山 智彦
「思考の糧としての地域研究：中央ユーラシア・比較研究の展望」

野町 素己
「スラブ・ユーラシア研究における言語研究の役割と展望」

地田 徹朗
「ボーダースタディーズから学んだこと：
時間と空間をめぐるスラブ・ユーラシア研究の新たな課題」



出席はこちら
4月2日まで

●ご出席いただける場合4月2日(水)までにメールまたはファックスで。

北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター事務室
E-mail: jim@slav.hokudai.ac.jp FAX: 011-706-4952